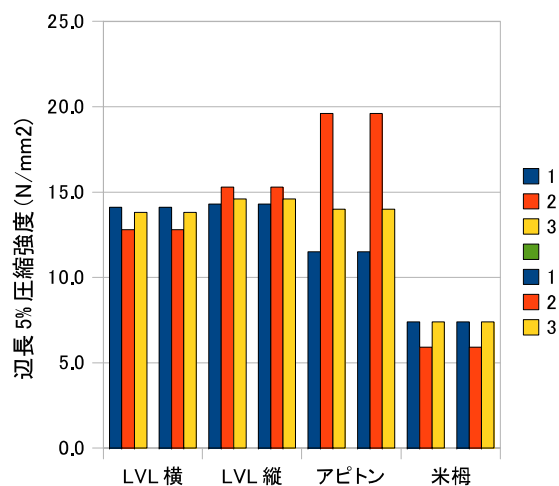


LVLの特徴

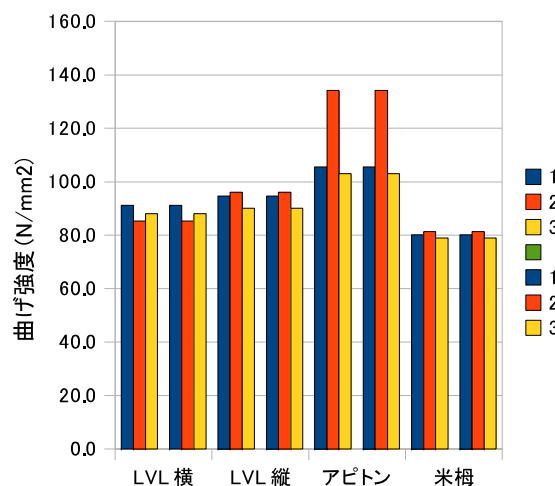
メリット	デメリット
性能ばらつき小	曲げ強度(アピトン>LVL>米杵)
直線性が良い	廃棄(地域により木材扱い可)
欠点が少ない(節、腐れ等)	規格外サイズは作成不可(4m超等)
安定供給可能	
価格が比較的安定	
アピトンと同等の圧縮強度	
価格安定性	
安価(アピトン比)	

総評

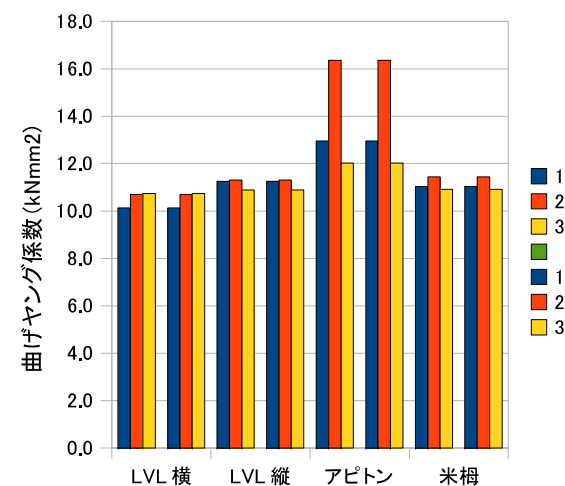
最大強度や平均値ではアピトンに及ばないものの
 最小値では曲げ強度、圧縮強度ともにユーカリLVLが最も優れている
 木材製品の設計は材料の持つ性能の幅を考慮に入れているため
 ユーカリLVLを用いた製品はアピトン同等以上の性能を期待できる。



辺長5%圧縮強度(N/mm²)				
	LVL横	LVL縦	アピトン	米杵
1	14.1	14.3	11.5	7.4
2	12.8	15.3	19.6	5.9
3	13.8	14.6	14.0	7.4
Ave.	13.6	14.7	15.0	6.9



曲げ強さ(N/mm²)				
	LVL横	LVL縦	アピトン	米杵
1	91.2	94.6	105.6	80.1
2	85.3	96.1	134.1	81.3
3	88.0	90.1	103.0	78.9
Ave.	88.2	93.6	114.2	80.1



曲げヤング係数(kN/mm²)				
	LVL横	LVL縦	アピトン	米杵
1	10.1	11.3	13.0	11.0
2	10.7	11.3	16.4	11.5
3	10.8	10.9	12.0	10.9
Ave.	10.5	11.1	13.8	11.1